



雨の季節になりました。  
外で遊べない時は室内で  
ゆっくり遊びましょう。  
足元に気をつけて  
遊びに来てください。

### たのしい絵本と紙しばいの会

- ・ 6月20日(水) 午前10:30~
  - ・ 7月4日(水) 午前10:30~
- 小さなお子さまのためのおはなし会です。  
親子で一緒にお越しください。
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室

### 高校生ボランティアのおはなし会

- ・ 7月7日(土) 午前10:30~
- 紙しばいや楽しいおはなしがいっぱい。  
おはなしのあとは、たのしい工作教室があります。
- ・ 場所 馬頭図書館 じどうしつ

### 読書会

- ・ 7月11日(水) 午後1:30~
- テキスト「方丈記(抜粋)」 鴨 長明/著  
和やかな雰囲気です。
- 興味のある方はお気軽にどうぞ。
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室

### 婦人ボランティアのおはなし会

- ・ 7月14日(土) 午後2:00~
- おはなしじょうずなボランティアが、昔ばなしの  
絵本や紙しばいを読んでくれます。
- ・ 場所 馬頭図書館 じどうしつ



「みんなで力を合わせ、つ  
かめ勝利」をスローガンに  
5月19日、武茂小学校で最  
後の運動会が開催されまし  
た。  
47名の児童たちは練習の  
成果を元氣いっぱい保護者  
に披露していました。  
種目の「孫といっしょに」  
では、児童たちに肩たたき  
をされたおじいちゃんやお  
ばあちゃんがつれしそくに、  
疲れを癒していました。

### 今月の表紙

### ★父の日のプレゼントづくり

- ・ 6月16日(土) 午前10:00~
- 大好きなお父さんへ、すてきなプレゼントを作りま  
しょう。
- ・ 参加申し込み 6月13日(水) まで
  - ・ 材料費 100円

### ★なかよしひろば

- ・ 6月20日(水) 午前10:00~
- ふうせんであそぼう。
- ・ 参加申し込み 6月16日(土) まで
  - ・ 参加費 50円(おやつ代)

### ★チャレンジゲーム大会

- ・ 6月24日(日) 午前10:00~
- いろいろなゲームにチャレンジしよう。  
最高記録は誰かな?お友達を誘って遊びに来てね。

### ★生け花教室

- ・ 6月30日(土) 午後1:30~
- 雨の季節にぴったりなお花を生けましょう。
- ・ 講師 森嶋恵美子先生
  - ・ 会員以外の方の申し込み 6月27日(水) まで
  - ・ 花代 700円

### ★七夕まつり

- ・ 7月4日(水) 午前10:00~
- 七夕飾りを作ろう。
- ・ 参加申し込み 6月30日(土) まで
  - ・ 参加費 50円(おやつ代)

### ★なかよしひろば

- ・ 7月7日(土) 午前10:00~
- 短冊に願いをこめて!七夕まつりをしよう。
- ・ 参加申し込み 7月5日(木) まで
  - ・ 参加費 無料

### ★生け花教室

- ・ 7月14日(土) 午後1:30~
- フラワーアレンジメントをしよう。
- ・ 会員以外の方の申し込み 7月11日(水) まで
  - ・ 花代 700円

「児童館」  
6月16日~7月15日  
のお休み

開館時間 午前9時~午後5時  
☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
						6/16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
7/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15						

# 那珂川町の文化財シリーズ 複式炉にみる縄文の交流

はるか昔から、人々は調理をしたり暖を取ったり、あるいは猛獣を避けるために火を使ってきました。薪を燃やす炎は、今でも人の心を引きつけるのではないのでしょうか。火を燃やすための場所だった炉の形態は、地域によって少しずつ異なっています。その中で、縄文時代の那須に見られる複式炉について紹介します。

なす風土記の丘資料館小川館に入ると、正面のエントランスホールに復元された複式炉が展示されています。この複式炉は那珂川町三輪にある三輪仲町遺跡の第8次調査区で発見されました。

複式炉は今から4,000年ぐらい前の縄文時代中期から後期初めにかけて、東北地方から北陸地方にかけて分布しました。竪穴住居内に設置して使用され、炉の内部が2つ以上に区分されることから複式炉と呼ばれています。区分された部分にはそれぞれ別々の用途があったと考えられます。

復元された炉は2つに区切られ、土器の破片を敷きつめて使っていました。土器の表面をよく見ると、火を使った跡が黒く残っています。炉を囲う石も、熱を受けて表面が赤っぽく変色しています。

また、展示室に入ると、縄文時代の竪穴住居での暮らしの様子が復元されています。その住居内の炉も、よく見ると複式炉です。石囲いの炉が2つに区分され、手前では土器を火にかけて料理に使い、奥では土器を埋め込んで灰を貯えています。この展示も、三輪仲町遺跡で見つかった別の複式炉を元にしています。

栃木県北部の那須地域は複式炉の分布の南限とされています。三輪仲町遺跡で複式炉が使われたことは、この集落が交流によって東北地方や北陸地方などの文化の影響を受けていたことを示しています。

これら北の地方と、関東地方の両方の文化的な影響が見られるのが、那須の縄文時代の特色

です。縄文土器にも、これら両方の地方の特徴をもった文様が見られます。

那須地域は、箒川をさかのぼった塩原から山王峠を抜けて会津へ、あるいは後の東山道となる那須町から白河へと抜けるルートによって、東北地方へつながっていたのです。その交流は遠方の物品をもたらすだけでなく、炉などの生活様式も取り入れられるぐらい密接なものでした。縄文時代の那須は、関東地方と東北地方の文化が混ざり合う地、交易と交流の拠点だったのです。

(なす風土記の丘資料館 学芸員 永森裕子)

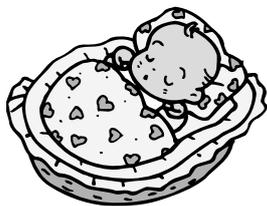
展示室竪穴住居内の複式炉



複式炉 (三輪仲町遺跡第8次調査区)

## うぶごえ

(氏名)	(父母の名)	(住所)
古屋 結衣	和俊	馬頭
星 千沙妃	望美	馬頭
岡本 和花子	大介	矢又
井上 桜雅	香里	又
佐藤 仁	雅一	谷川
堀江 啓人	勇也	小川
平成19年4月21日	拓也	小川
平成19年5月20日受付分	あゆみ	小川
※掲載は希望者のみです。	希美	小川
(敬称略)	康隆	小川
	弘規	小川
	博美	小川



## おくやみ

(氏名)	(年齢)	(住所)
飯塚 正	72	馬頭
濱野 ミキ	74	馬頭
齋藤 セツ	74	馬頭
齋藤 ミヨ	85	馬頭
小松ウメノ	77	健武
薄井 コマ	93	健武
滑川 ウメ	84	健武
小磯 二郎	91	久那瀬
高野 トヨ	72	富山
坂本芳之助	86	盛泉
菊池 キヨ	79	谷川
渡邊 一郎	66	大内
小原 ケサ	88	大内
木村 耕一	55	大山田上郷
横山 與一	73	小砂
石井 松雄	88	小砂
檜山 チイ	81	小川
菊地 翠	92	吉田
永森巳代三	90	薬利
高柳 寅	81	薬利

## 6月1日現在の人口

(住民基本台帳)

男	9,957人 (-23)
女	10,011人 (-8)
計	19,968人 (-31)
世帯数	5,982 (+5)

( )内は前月との比較